

できることから
はじめよう！
環境にいいこと
ひとつずつ



城陽エコパートナー通信 Vol. 88

発行日:令和8年(2026年)1月16日 編集・発行:城陽環境パートナーシップ会議
会員数:269人(令和7年12月31日現在) (事務局)Tel(56)4061 Fax(56)3999

あけましておめでとうございます

令和8年は新春から縁起の良い八が揃いました。城陽エコパートナー通信は平成15年(2003年)12月8日の創刊から今回で88号となりました。城陽環境パートナーシップ会議の発足は平成15年10月25日です。発足総会では「日常生活や身近な自然から、環境へと広がる目を」と題する基調講演があり、続いて参加者全員が「環境を守り育てる市民の誓い」を宣言しました。日常生活が地球温暖化にどの様に関わるのか？市民をどの様に巻き込むのか？何をするのか？など、私たちには分からないことばかりでした。

当時からの運営委員は5名が残っていますが、発足から22年が経ち、事務局員も含め顔ぶれは随分と変わりました。私たちを取り巻く自然やエネルギーをはじめとする環境も変わりました。電力消費の大きな割合を占める照明は家庭用から道路・施設用に至るまで光源は省エネのLEDに変わりつつあり、火力

発電の高効率化は進み、太陽光や風力などの再生可能エネルギー発電も普及してきています。逆に自然環境保護の観点から、これら施設の建設に反対する声も大きくなってきています。時の流れとともに、環境問題の課題や視点も変わることを実感する昨今です。

世界に目を向けると状況は変わります。生活の向上に電力の普及は不可欠です。老朽の火力発電所を高効率な最新鋭なものに更新するだけでも二酸化炭素排出はかなり抑制されますが、発展途上国にとってはそれもままならぬようです。その意味で環境問題への地球規模の取り組みは道半ばです。

本年が希望に満ちた一年となりますことを願って新年のご挨拶といたします。



令和8年(2026年) 新春
城陽環境パートナーシップ会議
会長 大野和宣

保育園児向け環境出前講座のシナリオを改訂！

文:長友 恒人会員

11月29日の環境フォーラムで、奈良教育大学と龍谷大学の学生さん5人がスライドを使って、「もったいないってなあに？」を実演しました。保育園の年長さん向け環境出前講座シナリオ改訂版の完成報告です。

めんどくさがりでありきぼいこぐまのくうちゃんとおばあちゃんが登場します。おばあちゃんの魔法の虫メガネで覗いてみると、くうちゃんの部屋のあちこちに「もったいないおぼけ」がいます。翌日、おばあちゃんとお祭りに行って、買ってもらったかき氷のカップをきれいに洗ってかき氷屋さんごっこをして・・・「もったいないって大切にすることなんだ」と気がつきました。

さらに学生さんは、年長さん達がお家に帰って保育園でのお話をしやすくするようにチラシも作ってくれました。その後、インタビューに答えて、改訂版作成に込めた思いや工夫したことなども話してくれました。



▲ 環境フォーラム完成報告に参加してくれた大学生の皆さんと小委員会のメンバー

循環・地球環境部会は市内の保育園の年長さんを対象に、「もったいない」をテーマに環境のお勉強とミスト体験を長年実施してきました。「内容が時代にそぐわなくなってきたのでは・・・」という声が出たのを機会に、大学生との協働事業で改訂版を作ることになり、例年のように奈良教育大学と龍谷大学にお声がけしたところ、それぞれ4人と3人の学生さんが協力してくれることになりました。作業は6月から始まり、11月まで7回の小委員会で検討しました。

学生さんの若いセンスが詰まった改訂版になりました。

(1)



◀ 発表の様子

今年の環境フォーラムは「知ろう、学ぼう、伝えよう 身の回りのマイクロプラスチック」をテーマに、令和7年11月29日(土)に文化パーク城陽市民プラザにて開催しました。

まず、オープニングイベントとしてアトリエ布日和の着物リメイクファッションショーが行われ、昨年引き続き大好評のショーでした。リメイクとは思えない完成度の高い作品ばかりで、ステージを大いに彩っていただきました。

会場からは着物リメイクファッションに興味を持った来場者から大きな拍手が鳴り響きました。

アトリエ布日和のリメイクファッションショーの様子▶



午後からは『環境出前講座シナリオ改訂 完成報告』として、城陽パートナーシップ会議との協働事業に参加している奈良教育大学と龍谷大学の大学生による発表を行いました。

これまでの環境出前講座のシナリオを全面的にリニューアルし、保育園児たちがより興味を持ってもらえる「もったいないってなあに？」というタイトルでシナリオを作成してくれました。実際の芝居とも思える演技で発表してくれたので、来年から私たちが保育園児に、このような素晴らしく楽しい発表ができるかとても心配になりました。

オリジナリティがあふれた今回の発表は学生たちにとって大きな自信になったと思います。

インタビューを受ける大学生の皆さん▼



◀家に帰って親御さんに学んだことを話せるよう工夫して作製されたチラシ

14:00～ 基調講演
「身の回りのマイクロプラスチック」について

大阪市立環境科学研究センター
調査研究グループ 研究員

なかお さとし
中尾 賢志 氏



我々の回りに存在するマイクロプラスチックの種類や発生源、環境や健康への影響、現状の課題と対策を分かりやすく解説。

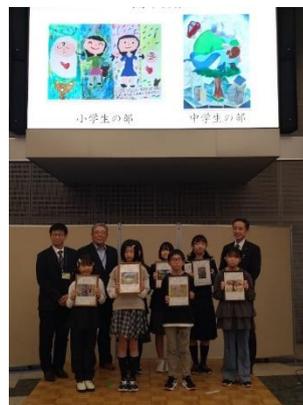
最後は、大阪市立環境科学研究センターの中尾賢志研究員による「身の回りのマイクロプラスチック」についての講演で、大変興味深いものでした。特に、人間がより便利な生活をするためにプラスチックを使い始めたものの、これまでの調査結果から数多くのマイクロプラスチックが日々の生活で身体に取り込まれているという事が分かっていることを知り、「因果応報」の4文字が強く浮かびました。衝撃的な事例を発表の中で紹介いただき、講演後は会場から多くの質問が寄せられました。



▲中尾賢志氏による講演会の様子



質疑応答の様子▶

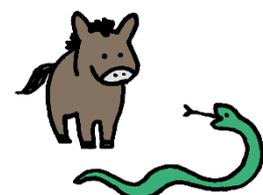


▲チラシを作製した高校生
フォトコンテスト受賞者
絵画展受賞者 の記念撮影の様子

その他にも、カーボンニュートラル絵画展及びグリーンカーテンフォトコンテストの表彰式の実施や各団体のブース展示、ワークショップなどが設けられ、会場は大いににぎわいました。みなさまご参加いただきありがとうございました。

毎年、過去の暑さを超える夏となっています。一年に一度ではありますが、城陽市環境フォーラムで身の回りの環境について少しでも考えていただけるよう、開催を続けていくことと各部会での活動を持続することが必要だと実感しました。

▼▶各種ブース展示の様子



イベント INFORMATION

令和8年

2.21

土曜日

自然観察会を開催します！

参加費 無料

エコ・アクション・ポイントの対象事業です！

城陽市を流れる古川は、冬には多くの野鳥が観察できるフィールドです。冬の古川を散策しながら、多様な城陽の冬鳥を観察しにいきませんか。運が良ければ絶滅危惧種のチョウゲンボウを見ることができるかもしれません。

申込用
専用フォーム



日時 令和8年2月21日(土) 9:00 集合 12:00 解散
集合場所 北部コミセン(国道沿い駐車場)
※雨天中止 判断しかねる時は、当日 8:30~8:45 に事務局へ問合せ
内容 古川流域での野鳥観察会と美化活動
対象 市内在住、在学、在勤の方(小学生以下は保護者同伴)
講師 長谷川 博氏(東邦大学名誉教授)
持ち物 水筒、タオル、帽子、双眼鏡など

※当日は、動きやすい服装で防寒対策をした上でご参加ください



申し込み方法

電話または専用フォームにてお申し込みください。※令和8年2月2日(月)から受付開始
城陽環境パートナーシップ会議事務局(城陽市環境課) ☎0774-56-4061

会員の皆さまへ！

エコパートナー通信(本通信)を 電子版にしませんか？

電子送付にご協力の方には、
毎号エコ・アクション・ポイント
を進呈します！

城陽環境パートナーシップ会議が、年4回お届けしているこの「城陽エコパートナー通信」ですが、**ペーパレス化によるCO₂削減**の観点から、電子送付へのご協力をお願いしております！

●会員通信の電子送付の申し込み方法について

右の二次元コードを読み取り、専用フォームから必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。



※ご入力いただいた情報は本人確認
および会員通信送付のためにのみ使用します。

現在、会員数 **269名** のうち、**77名** が
電子送付にご賛同いただいています！



エコ・アクション・ポイントとは？



環境省が推進する全国共通のポイントプログラムです。対象のエコアクション(環境にやさしい行動、サービスの利用等)を行うとアプリ上でポイントが付与され、貯めたポイントは各種ギフトカードや商品と交換することができます。

城陽市では、令和5年8月からエコ・アクション・ポイント事業を開始しています。



市ホームページ



アプリのダウンロードは以下から
シロクマのマークのアプリです！



App Store
からダウンロード

iPhone など



Google Play
で手に入れよう

Android

アプリをお持ちでない場合公式サイトからも会員登録ができます。
ホームページ▶ <https://www.eco-action.jp>

※アプリや登録方法に関するお問い合わせは、エコ・アクション・ポイント事務局まで
(☎0120-889-614 10:00-17:00/土・日・祝・年末年始休)

株式会社 城南工建

〒610-0113 京都府城陽市中芦原27番地の1
TEL 0774-53-3939 FAX 0774-55-1172

株式会社 東城陽ゴルフ倶楽部

京都府城陽市寺田奥山1-48
TEL 0774-52-1161

株式会社 ミズホ

マサツのない世の中へ。
砥石で、未来を磨いてゆく。

京都城陽ロータリークラブ、近畿砂利協同組合、サントリープロダクツ(株)宇治川工場、城陽金融会、
城陽市、城陽商工会議所、星和電機(株)、(株)玉井開発、日本観光ゴルフ(株)城陽カントリー倶楽部、
(株)平和堂アル・プラザ城陽、森澤博光 ※令和7年12月31日現在(五十音順・敬称略)

上記の団体・個人の方から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。